

審査基準

1 審査方法

- ・審査点（100点満点）とする。
- ・各審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、得点の多い順に委託候補者として選定する。
- ・総合点が同じ場合は、審査委員の多数決により順位を決定する。
- ・上記にかかわらず、次のいずれかに該当する提案者は、委託候補者としない。
 - 1）審査員の3名以上が、いずれかの評価点で0点を付けた提案者
 - 2）審査員の3名以上で、審査点の合計が50点に満たなかった提案者

2 企画提案評価基準表

評価内容	項目	評価基準	評価点 (10点満点)	係数	配点 (評価点×係数)
業務遂行能力	類似事業の実績	事業の確実かつ効果的な実施が期待できる十分な実績や豊富な知識を有しているか。	10	1	10
	業務実施体制	事業の確実かつ効果的な実施が期待できる適切な人員体制が組まれているか。	10	1	10
提案内容	業務実施スケジュール	実施スケジュールは効果的かつ現実性があるものとなっているか。	10	0.5	5
	目標の設定	提案内容は、目的に沿ったものが設定されているか。	10	1	10
	提案内容（コンセプト）	コンセプトは明確かつ目的と合致しているか。	10	1.5	15
	提案内容（ターゲットの設定）	プロモーションのターゲットの想定は適切か。	10	0.5	5
	提案内容（プロモーションの方法）	プロモーションの手法は効果的か。。	10	1.5	15
	提案内容（KPIの設定）	KPIの設定は適切か。	10	1.0	10
	自発的に行う事業の内容	提案がある場合、効果的な内容か。	10	1	10
価格点	見積価格	配点×応募者中の最低価格/ 提案者の価格 ※少数点以下第1位で四捨五入	10	1	10
合計			—	10	100

3 評価点の基準

・採点基準については各項目、次のとおりとする。

0点：業務の目的に反する内容。仕様書の内容に反する内容等。

1～4点：標準より劣る内容（業務の目的達成に資する内容ではないもの）

5～7点：標準的な内容（業務の目的達成に資する内容）

8～9点：優れている内容（業務の目的達成に、大いに資する内容）

10点：特に優れている内容（業務の目的を上回る成果を期待できる内容）